



「長友味噌醤油醸造元」を見学し、製造工程などの説明を受けるツアー参加者

## 青島の魅力再発見

### 「再勢委」が案内ツアー

宮崎市青島でブーゲンビリアを生かしたまちおこしに取り組んでいる「まるごとブーゲン青島再勢委員会」(長友安隆委員長)は21日、地元の暮らしや文化に触れてもらおうとモニターツアーを実施し、魅力を味わった。

地元住民が案内人を務める中、参加者はレンタサイクルや徒歩の3グループに分かれて青島漁協や城山公園

などを訪問。創業100年を超える刀かじの「富永かじや」や、しょうゆ、みそを製造する「長友味噌醤油醸造元」では、案内人や店主から歴史や製作・製造工程を聞いた。

食事も住民が利用する店で

行った。息子と娘と参加した宮崎市桜ヶ丘町の公務員米良充宏さん(41)は「手作りの地域文化が残っていて勉強になった。画一化する社会の中で、もっと地域の風土を生かすことが必要だと思う」と話していた。